

西大和学園補習校 ロミタ校舎



発行日：2016年3月19日

2年 今週の連絡

文責：山本 恵美

お知らせ・お願い

《欠席された方へ》

本日、子どもたちに通知簿を渡しています。通知簿は、本人または保護者の方へ直接渡すことを原則としています。欠席したお子さんの通知簿は、3月22日（火）まで事務室でお預かりしています。それまでに受け取りができない場合は郵送させていただきますのでご了承ください。

《学校図書について》

年度末の環境整備のため、本日は図書の貸し出しをしていません。ご家庭に未返却の本がありましたら始業式に忘れないよう返却をお願いします。

《2016年度のお知らせ》

2016年度最初の授業日は、4月9日です。

春休み中に、学校便覧・4月9日始業式について・登下校の時間・3年生のクラス分けに関してのお知らせを、保護者ページにて通知いたしますのでご承知おきください。

《4月9日の持ち物》

- ・筆記用具
- ・スナック、飲み物

春休みの学習について

学年が終わった春休みは、二学期のまとめをするよい機会です。春休みの宿題はありませんが、3年生の学習にスムーズに入ることができるように、教科書を読み返し、理解しにくかった単元や漢字などの復習をしておいてください。また、さんすうドリル、ドリルの王様も残っているページがありますのでご活用いただければと思います。

今週の 学習内容	国語①	「楽しかったよ、二年生」
	国語②	「絵日記の表紙作り」
	算 数	「2年生のまとめ」
	生 活	「お楽しみ会」



2年1組

声をそろえて、大きな声を出すことができましたね。

2年2組

自分たちの力で進めていたのが印象的でした。



音読発表会が行われました！



2年3組

グラウンドで練習した成果を出せましたね。

優秀賞

2年2組が受賞しました。

優秀賞の2年2組には、賞状とトロフィーが贈られました。



どのクラスも練習の成果を発揮することができていました。来年も楽しみです。

2年生の皆さんとは、生活の授業を通して一年間過ごして参りました。
この学年は1年生の時から言葉もしっかりしていて、お道具の使い方も上手だったので、2年生では何かと難しい課題に挑戦することが多かったように思います。けれど、どれも期待以上の出来で、その作品の発想の豊かさには感心させられっぱなしでした。自分で出来ることがたくさん増え、成長した皆さんを本当に嬉しく思います。西大和学園でこれからもたくさんの方の事を吸収し、生きる力としていって欲しいと願っています。

最後になりましたが、保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

生活科担当 小幡くみこ

2年生のみんなとの生活の授業は本当に楽しいものでした。1年目で至らないところもたくさんあったであろう私に、2年生のみんなは色々なことを優しく教えてくれ、私だけではなく休み時間には1年生にも優しく接してあげられていました。そんな1年生に西大和での過ごし方を背中で教えてあげられるところこそ、2年生の一番素晴らしい点だと私は思います。私が教室に入るときにはちゃんと背筋を伸ばして椅子に座って待ってくれ、授業中楽しくなりすぎても私が口を開けばしっかりとお話を聞くこともできました。道具がない友達には、借りる子が困ってしまうほど「貸してあげるよ！」と自ら名乗り出してくれる子がたくさんいることもよくありました。そんな心の優しい2年生のみんなが3年生になり、ロミタ校舎最高学年としてまた一つ、大きく成長できるようにと願っています。

保護者の皆様のご理解、ご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

生活科担当 神中歩

2年生の子どもたちとは、11月から生活科と2組の算数と一緒に学習しました。

生活科では、楽しく日本の文化に触れる機会も大切にしながら、自分なりに工夫して作品を仕上げたり、友達と協力して活動したりすることを通して、子どもたちの成長を見守ってきました。「今日の生活科は何をするの？」と毎回楽しみにしてくれている子も多く、どの活動でも意欲的に取り組む子どもたちの姿を見ることができました。

算数の九九「50マス計算」では、初め苦戦している子もみられましたが、回を重ねるごとに、それぞれのペースで徐々に克服していく様子から、子どもたちのたくましさや、ご家庭でのサポートの手厚さを感じました。

現地校や習い事と補習校との両立は並大抵のことではありませんが、子どもたち自身の努力と共に、保護者の皆様のご多難なるご支援・ご協力があったからこそこの2年生修了です。心から敬意を表する共に、深く感謝申し上げます。

2組算数・生活科担当 白上素子

一年間、ありがとうございました。

心より感謝を込めて

先週、1年生から3年生の「音読発表会」がありました。緊張した面持ちでステージに立つ子どもたちを見ながら、昨年4月の幼い顔を思い出していました。長い詩を家庭で頑張って暗記し、教室ではみんなで声を合わせる練習しかできませんでしたが、一人ひとりが自分の役割をしっかりと果たし、「優秀賞」をいただくことができました。子どもたちの努力と協力の結果だと、胸が熱くなる思いでした。輝く笑顔は、4月からロミタ校舎最高学年の3年生の顔になっていました。

学ぶ喜びを知って欲しい、もう少しだけ頑張ろうと思えるようになって欲しい、何よりも日本語学習を嫌いにならないで欲しい、そんな思いで指導をして参りました。

子どもたちは、最後までやり遂げる根気強さ、困っているお友達を手助けする優しさ、謝る勇氣、たくさんのお話を身に付けました。学習面でも精神面でも着実に大きく進歩した2年生であったと嬉しく思います。そして、私は、子どもたちから多くのことを学び、元気をもらいました。

保護者の皆さまのご協力と温かいお言葉に励まされた1年でした。ありがとうございました。

学年主任 2年2組 担任 山本恵美

1月から北本先生とバトンタッチし、1組の担任をさせていただきました。短い期間でしたが、九九や漢字テストに向かっての家庭学習の成果が毎週一人一人見られました。作文の宿題では、習った漢字を使って正しい文章表現ができ、ご家庭でのサポート、励ましが伺えました。また、休み時間には、大人マーチをもじって、「お手伝いをしたいたい」と言いながら、自ら進んで配布物や黒板消しの手伝いことができました。音読発表会の練習では、クラスの一人一人が、アイデアを出しあい、目標に向かって協力する姿を見て、1年前と比べると、それぞれが確実に心身ともに成長していると確信し、嬉しく思いました。4月からは3年生です。また一段と漢字も複雑になってきます。現地校の勉強、色々なアクティビティなどで忙しい毎日ですが、日本語も毎日練習することが習慣となるよう、保護者の皆様には、引き続き励ましとご協力をお願いいたします。ありがとうございました。

2年1組 担任 ポーター五月

1年生は、4月に入学してから学年末までの1年間の成長は、目覚ましいものがあります。2年生も同じように感じました。この1年でとてもお兄さん、お姉さんになったと思います。自分中心ではなく、相手のことを思いやる心、譲る心、精神的にもぐっと成長しました。人の話をしっかりと聞く姿勢、学習に集中する姿を見ると感慨深いものがあります。

日本語と英語の両方の学習は、とても努力が必要だと思います。「日本語」という引き出しにこれからもたくさんの知識を増やし、いつかその引き出しを開ける時がくるまで、がんばってほしいと思います。

保護者の皆さまには、ご家庭でのサポートや学校へのご協力、ご理解をいただきありがとうございました。引き続きお子様と二人三脚で、成長していつてほしいと願っています。

来年度からは、代講教員としてお手伝いしていきたいと思っています。楽しい時間を子供たちからたくさんもらいました。最後に子供たちに、こう伝えたい「本当にありがとう」と。

2年3組 担任 品川明子